

シミンのジリッを支援するNPO法人

シミンズシーズ

年次報告書 2016



次のステージに向けて
動きはじめました！

誰もが「市民」という役割を たのしめる社会へ



2016年度のお礼とご報告

たくさんの会員、ボランティアの支援を受けて、シミズシーズは、2016年で第15期を終えました。当法人を支えてくださっている皆さまに心から感謝申し上げます。

2012年にブランディングをし、法人名をシーズ加古川からシミズシーズに変え、早5年が経ちました。法人の目指す大きな目標は「『市民』がたのしく活発にその役割を果たす社会」の実現、つまり、市民セクターの確立であることは設立から変わらない想いですが、その活動内容は日々進化させてきました。

その間に自分の役割を見つけ、動き出した多くの市民の笑顔に関わることができたことは、何物にも代えがたい法人の財産となっています。

2016年度はスタッフ中心に次の5年をどう動くのかというNEXT5チームができました。2017年度、次の5年の一歩目に様々な形でたのしく関わってくださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



代表理事
田中 茂・柏木登起

「市民という役割をたのしめる社会」という未来を目指し、さまざまなフィールドで事業を展開してきました。2016年度は、私たちが向こう5年を見据えた次なる方向性に向け、一定の可能性が見え始めた1年でした。さまざまな人が交わるプラットフォームの領域を広げつつ、組織活性化と地域活性化の2つの領域を、専門的に深めていく事業開発です。

プラットフォームの領域では公共施設「東播磨生活創造センター」の運営を軸に、組織活性化ではチームの力を発揮する「チームブランディング」を軸に、地域活性化では「加古川のまちづくり」を軸に、独自事業として運営するための、第一歩を踏み出しました。

それぞれアプローチは異なるものの、共通言語は「たのしく」「参加する」というもの。これまで培ってきた「シミズシーズらしさ」を進化させながら、常に、まわりがもっとたのしく、もっと自分ごとになるよう、活動していきたいと思ひます。2017年度もご支援くださいますよう、どうぞよろしくお願ひします。



事務局長
阪口 努

もくじ

P.01 ごあいさつ	P.09 事業報告*Field.02 公共施設	P.17 事業報告*法人運営
P.03 シーズについて	P.12 事業報告*Field.03 地域	P.19 講師派遣一覧
P.05 シーズのスタッフ	P.14 事業報告*Field.04 公園	P.20 決算報告
P.07 2016年度 ハイライト	P.15 事業報告*Field.05 組織	P.21 次年度事業計画
P.08 事業報告*Field.01 学校	P.16 事業報告*Field.06 ネットワーク	P.22 次年度予算計画



シミンズシーズの目指すもの

誰もが「市民」という役割をたのしめる社会は、今日も誰かの「たのしい」という気持ちからつくられていきます。

誰もが「市民」という役割をたのしめる社会は、今日も誰かの「たのしい」という気持ちからつくられていきます。

自分が「たのしい」からはじめたことが、誰かの役に立てることに気づいて、
 どんどん「たのしい」がふくらんでいく。

そんな1人ひとりの主体的でポジティブなエネルギーがあつまるところは、
 とてもあわせて満ちた社会ではないでしょうか。

自分の中からわき起こる「たのしい」という気持ちは、自ら動こうとする、究極の主体性。

どんな人にも、必ず「たのしい」と感じる何かがあり、
 そんなことでも、必ず「誰かの役に立つ」につながります。

自分が「たのしい」からはじめたことが、誰かの役に立てることに気づいて、
 どんどん「たのしい」がふくらんでいく。

おしゃべり好きなおばあちゃんたちが、地域シニアのための茶話会を開いている
 飲み会で意気投合した若者たちが、商店街をちょっと楽しくするイベントをはじめている
 子育てに忙しいママが、息ぬきに趣味の写真をかかして地域の魅力を紹介している
 ちょっとヤンチャな高校生が、テレながら子どもたちの遊び相手になっている
 大人も、子どもも、
 おじいちゃんも、おばあちゃんも、
 どんな境遇にある人でも、
 自分の好きや得意を地域や社会のために活かして、
 「市民」であることをたのしめる、そんな社会を、私たちは目指しています。

Field

1 学校

Field 1 school

学校でのキャリア教育プログラムや参加型プログラムの提供、またインターンシップの受け入れを通じて、これからの地域や社会に関わる上で必要なスキルを身につける機会を提供します。

3 地域

Field 3 local

東播磨地域を中心に、地域住民が主体となった地域づくり、コミュニティづくりを行っています。地域と一口に言っても、自治会や内会といったローカルなものから、地域の魅力の発信など、幅広く活動しています。

5 組織

Field 5 organization

主体的、自律的にスタッフが運営に携わり、チームとして1つになれるよう、チームづくり、組織づくり、理念づくりのための研修プログラムを提供しています。

2 公共施設

Field 2 publicspace

市民参加型の公共施設の運営を行っています。兵庫県加古川市にある「県立東播磨生活創造センター「かこむ」」の開設当初から運営に携わり、指定管理者としては丸8年が経過しました。

4 公園

Field 4 park

市民にもっとも開かれた公共の場である公園を切り口に、利用する市民、近隣住民を中心としたコミュニティづくりを行っています。

6 ネットワーク

Field 6 network

兵庫のNPO業界がよりのしく、おもしろくなるよう、団体ごとの個別の運営支援のほか、業界のネットワーク事務局も担っています。

Vision

誰もが「市民」という役割をたのしめる社会へ

Mission

シミンの自律と自立を支援する

Service

"たのしい"のプロデュース

- 市民参加の企画・プロデュース
- チームブランディングプログラムの提供
- コミュニティプランニング
- ファシリテーション
- コミュニケーションデザイン
- など

人のいるあらゆる場所、場面で、「自分でつくる」ことへの働きかけを企画するのが私たちの仕事です

シミンズシーズのスタッフ紹介♪

主に地域支援担当

ネットワークモ担当 /



代表理事
コミュニティプランナー
柏木 登起(ときちゃん)



事務局長・理事
コミュニティプランナー
阪口 努(つとむん)

知識支援モ担当 /



明石担当
マネージャー・理事
コミュニティプランナー
木上 裕貴(さがみん)

公園モ担当 /



プロジェクトマネージャー
コミュニティプランナー
西尾 泉(にっしー)

加古川担当



プロジェクトマネージャー
コミュニティプランナー
中塚 武(たけちゃん)

加古川担当



プロジェクトマネージャー
コミュニティプランナー
佐藤 桂子(にこちゃん)

主に公共施設担当



シニア支援担当
岩橋 亮汰(いわっち)



広報・フレンドレイジング担当
別所 初弥(はっちゃん)



コーディネーター
谷原 葵(あおいちゃん)



コーディネーター
東 美輪(みわちゃん)



コーディネーター
太田 めぐみ(めぐちゃん)



コーディネーター
森田 久子(チャコちゃん)



コーディネーター
金谷 ひふ美(かなっP)



コーディネーター
宮本 絵里子(えりちゃん)

祝!卒業

ネットワーク事業を担当していた
幾田一輝、飯田乃利子が卒業。
次のステージで頑張っています!!



ネットワークモ担当 /



コーディネーター
長澤 潤一郎(じゅんじゅん)

学修モ担当 /



事務局次長
コミュニケーションデザイナー
柏木 輝恵(きえちゃん)



総務
吉田 加奈子(よっしー)



代表理事
田中 茂(しげるちゃん)

主に組織支援担当

法人本部



学校へのキャリア教育プログラムの提供

地域や社会と関わりから学ぶ

子どもたちへの教育にも、時代や社会の変化に活かせる学びを提供しようという機運が高まっています。東播磨地域の教育現場からも非常勤講師や授業のプログラムについての相談、依頼をいただきました。高校現場では、県立農業高等学校定時制課程における地域住民へのインタビュウからキャリア教育を提供する「生き方みち図鑑(上写真)」、県立明石清水高等学校における地域コミュニティのあり方を検討する「コミュニティ創造」の授業などを行いました。さらに2016年度は国立明石高等専門学校における「アクティブラーニング入門」の講師も始ま

りました。身の回りに起こる問題を題材に、クラスメイトと解決策を検討するプログラムで、対話の仕方や問題解決の手法を提供しました。変化の激しい社会のなか、これから必要なスキルとして、地域社会に存在する課題を見つける力、地域社会と自分自身との関わり方、そして他者との対話を通じて協働することなどが求められています。東播磨地域の様々なフィールドにおいて市民と社会の関わりを紡ぐ私たちのスキルと役割を活かしたいと思えます。

文・木上裕貴(きがみん)

DATE

- 兵庫県立農業高等学校定時制課程
 - 2年 生き方みち図鑑 5回
 - 4年 シミンのジリツ講座 6回
- 兵庫県立明石清水高等学校
 - 2年 くらしと環境 1回
 - 3年 コミュニティ創造 2回
- 兵庫大学
 - コミュニケーション論 15回
- 国立明石工業高等専門学校
 - 1年 アクティブラーニング入門 13回

インターン受け入れ実績

兵庫県立明石清水高等学校
国立明石工業高等専門学校
神戸学院大学
兵庫県立加古川南高等学校 など



インターンシップ
受け入れ実績
今年度 15名!

担当のつぶやき



メインスタッフ-きえちゃん
定時制課程の授業では、企画段階から関わり、半々授業が充実していく様子を肌で感じられました。



メインスタッフ-きがみん
社会についてみんなで考える。彼自身も学生の活動から教えられることもたくさんです。



メインスタッフ-にこちゃん
毎回変化する生徒の姿に学ばせてもらいっぱなしでした。「教えることは、教えられること」、貴重な時間に感謝です。

2016年度 シミンズシーズ ハイライト

2016年度にシーズで起きた出来事を5つのトピックスにまとめました♪

1 有料施設年間稼働率が過去最高記録に

シーズが指定管理者として運営している東播磨生活創造センター「かこむ」の有料施設年間稼働率が70%と過去最高記録になりました!情報発信を強化したことにより、多くの方に利用していただいた「かこむ」。今後も地域の様々な人がつながりあう公共施設として進めてまいります!



2 NPOのための想いを伝える言葉にするワークブックを発売!

これまでチームづくりをサポートする事業の一環として行ってきた理念浸透研修のプログラムを、より多くのNPO団体に知ってもらい組織運営に活かしてもらおうと、「NPOのための想いを伝える言葉にするワークブック」として本にまとめました。全国各地からお買い求めいただける一冊になっています。シミンズシーズ WEB サイトにて購入可能です。(1冊500円)



3 「まちを手作りしよう!」まちリノベ開催

まちなかの空き物件を活用する取り組みとして「まちリノベ KAKOGAWA」を初開催。「まちを手作りしよう」を合言葉に、高校生から主婦まで21名が参加して「空き物件の活用プラン」を企画提案しました。加古川のまちをもっと面白くしたいという市民に加えて、商店街や周辺店舗、専門家など、多くの人の協力と応援でまちなかの熱量が高まる1ヶ月を作ることができました。現在は、プランの実現化に向けての新たなスタートを切っています!



4 明石の複合型施設運営の開設準備に携わりました

シーズが運営支援に関わる明石コミュニティ創造協会では、2017年4月からの「明石市生涯学習センター」「あかし男女共同参画センター」の指定管理運営に向けて、準備してきました。運営のノウハウなどのソフト面はもちろんのこと、レイアウトづくりや引越しなど、ハード面まで。限られたスペースと資源を活かすため、他施設で既に使われなくなった備品を譲り受けるなどし、リノベーション。ぜひそんなポイントでも覗いてみてください!



5 ひょうご女性未来・缥賞を柏木登起が受賞

シミンズシーズ代表理事 柏木登起が、次世代を担う女性たちの活動をたたえ、応援する「ひょうご女性未来・缥(はなだ)賞」を受賞しました。市民参加の企画・プロデュースや女性活躍推進のためのネットワーク構築を評価いただきました。





多様なつながりから
広がるアクション

兵庫県立東播磨生活創造センター「かこむ」指定管理運営事業

私たちは、地域課題が多様化するなか、NPOはNPOの、企業は企業のネットワークだけでなく、異なる価値観や専門性をもつ人がつながりあうことで、幅広い発想が生まれ、地域課題解決に向かっていくものと考えています。「つながる施設」というコンセプトをより発展させ、地域課題解決の拠点となる「プラットフォーム」となることを目指し運営してきました。

指定管理運営第3期2年目となる2016年度は、有料施設年間稼働率70%と、年間来場者数とともに過去最高を記録しました。特に力を入れたことは、主催事業をリニューアルし、さらに多くの方々が集い、つながりが生まれ、活動が発展することです。「かこむ」最大のイベント、「かこむ創造フェスタ」ではNPOやサークル団体をはじめ、地元企業との協働をすすめました。

テーマ型の交流イベント「こらぼトーク」の開催や、子どものボランティア制度「子どもサポーター」など、新たな機会も企画。年に1度の大交流会「ごちゃまぜ交流会」では過去最高178名が来場し、多様なつながりからアクションへと広がる機会となりました。

今後も地域の様々な人がつながりあう公共施設として、さらに集まる層の幅を広げ、多様な協働につながる拠点づくりを目指していきます。
文・中塚武(たけちゃん)

DATE

開館日数	349日
年間来館者数	263,940名
有料施設利用率	70.0%
かこむ倶楽部登録団体	443団体
内新規登録団体	65団体
コーディネート	71件
ボランティア総数	87名

主催イベントピックアップ

かこむ創造フェスタ 2016

「かこむ」が毎年夏に開催する一大イベント。かこむ倶楽部の登録団体を中心に、東播磨地域で活動する団体やグループが日頃の活動をPRするイベントとして開催しました。大人から子どもまで一日楽しめるイベントとなりました。

開催期間 7/29(金)～7/31(日)
参加団体数 75団体 / 来場者数 4,181名

ごちゃまぜ交流会 2017

毎年「かこむ」で行っている大交流会。5回目を迎える今年度は「会いたい人と出会う交流会」というテーマを設けて開催しました。一人ひとりの想いと出会いが結びつくことを目指し、新たな考えやアクションが生まれる機会となりました。

実施日 1月28日(土)
参加人数 174名(過去最多参加人数)

こらぼトーク

今年度から、新しく開催したテーマ型イベント。同じテーマに興味、関心のある人同士が出会い、ゆるやかに話す交流会です。月に1回程度、テーマを変えて開催しました。様々な人が参加し、その後のコラボ企画などが生まれています。

実施回数 8回
総参加人数 99名

こんなテーマで開催！

- ・暑のあるくらし
- ・ボランティア
- ・エコ
- ・こみからの生き方、働き方
- ・気づきも地域づくり
- など

かこむって？

2008年に誕生した、豊かな生活を創造するための主体的な活動をバックアップする拠点施設です。

兵庫県加古川市加古川町寺家町
天神木97-1

担当のつぶやき

メインスタッフ-ほこちゃん
スタッフや利用者みなさんの笑顔が地えない毎日。嬉しいや楽しいが見つかる素敵な施設です。

メインスタッフ-チャコちゃん
今年で6年目。利用者さんとも家族のような繋がりが感じられる事に嬉しく思う毎日です。

メインスタッフ-めくちゃん
毎日キラキラ楽しい一日を過ごさせていただいています。来館者の皆さまや仲間へ感謝です！

担当のつぶやき

メインスタッフ-かなっ
たくさんの出会いと感謝の気持ちを忘れずに！

メインスタッフ-えりちゃん
「何かやってみよう」が「何かできそう・やってみよう」に変わる施設。

メインスタッフ-みゆちゃん
日々出会い、気づき、そして元気を蓄えながら過ごしています。皆様もぜひ「かこむ」で新たな発見を！



シニア世代「地域デビュー」支援プラザ運営

セカンドライフを応援

「シニア世代・地域デビュー」支援プラザ運営では、シニア世代が地域活動や社会に参加することで、充実したセカンドライフを送れるよう支援しています。東播磨地域で活動するサークル団体やボランティア団体の紹介、情報提供、シニア世代向け交流会を企画し、地域活動などとのマッチングを目指しています。

4年目となる2016年度は、大きく2つの交流会を開催しました。

1つ目は、「かこむ」で気軽に会話を楽しむ「シニア交流サロン」。

月に2回開催し、4人のボランティアによって運営しています。2016年度で、4年目を迎え、累計開催回数が80回を超えました。ボランティアと参加者は、交

流サロンメンバー」として交流が深まり、愛着を抱く方が年々増えていきます。

2つ目は、「シニアいきいきまちサロン」です。東播磨地域で年15回開催しました。本格的に活動をはじめてみたいシニア世代が、地域団体の活動を知ることが出来る機会です。普段なかなか聞けないお話を会話の中から聞くことで、実際に興味をもってイベントに参加し、各団体の活動に参加した人が40人を超えました。

文・岩橋亮汰(いわっち)

シニア交流サロン

「シニア世代が安心して参加できるサロン」という雰囲気づくりができ、その結果、参加者が前年度408名から今年度595名と大幅に増加！



DATE

シニア交流サロン
実施回数 24回
延べ参加者数 595名

シニアいきいきまちサロン
実施回数 15回
延べ参加者数 220名

担当のつぶやき



メインスタッフ-いわっち
人生の先輩方に支えられて行ってきました。感謝したいという思いでいっぱいです。



明石コミュニティ創造協会運営支援

より幅広い市民活動の支援へ

明石コミュニティ創造協会は、2012年の設立から5年が経過しました。2016年度は設立当時から行ってきた小学校区単位で構成される地域団体の支援として、明石市からの地域交付金の担い手となる透明性や計画性をもった「協働のまちづくり推進組織」となるよう、組織の基盤強化や事務局体制の整備などを中心に活動してきました。

さらに、今年度の大きな動きは、明石コミュニティ創造協会が指定管理者となる「明石市生涯学習センター」「あかし男女共同参画センター」の複合型施設の開設準備を行ってきたことです。これまで部署ごとで運営されてきた施設を一体化するために、明石市や施設利用者である市民との調整をしました。これまで市民から多くの声が寄せられていた「市民活動支援センター」の機能を付与することができました。大きな成果といえます。今後、幅広い市民活動の拠点にもなる施設を目指していきます。

文・木上裕貴(きがみん)

主な取り組み

- ◇地域団体の支援
組織が円滑に運営できるよう会議での進行補助やワークショップの開催、組織づくりのアドバイスや情報提供等を行いました。
- ◇テーマ型市民活動団体支援
「市民活動支援センター」に向け、市民活動支援のあり方検討会議の事務局などを担いました。
- ◇協働のまちづくり意識啓発
明石市や各種関係機関へ「協働のまちづくり」に関する勉強会や研修など意識啓発を行いました。

ピックアップ!

地域×行政×市民活動団体の交流会
「コラボミーツ3」10月12日開催
毎年開催しているコラボミーツ。例年より多く市職員の参加があり、協働への機運の高まりを感じられました。



担当のつぶやき



メインスタッフ-ときちゃん
2017年4月からの複合型交流拠点の運営事業に向けて、準備にバタバタだった1年でした。



メインスタッフ-きがみん
これまで以上に地域・明石に関わって、自治組織など市民活動の幅広さを体感しました!



高砂海浜公園パークコミュニティマネジメント

かがわ活性化プロジェクト

公園の課題をたのしい活動へ

高砂海浜公園は設立から30年以上が経ち、設備の老朽化やアオサの大量発生など公園特有の課題から、利用者が減っていた公園です。当法人では、2013年から「パークコミュニティ作り支援」を担当。3年間の事業を通じて、地域住民が公園に関わる機運は高まりつつあるものの、その力が十分に発揮されているとは言えない状態がありました。また、「アオサ」の問題はこれまで度々取り上げられ、住民による勉強会や堆肥化検証などが行なわれてきた一方で、一部のボランティア団体への活動負担が大きくなり、新たな担い手づくりが必要とされてきました。

地元高校生とのアオサ採りイベントや、農業に関心のあるグループの堆肥化実験など、単に清掃活動を行うだけでなく、多世代が楽しく公園に参加できる機会を生み出しました。開催にあたり、地元団体との企画調整や他団体のコーディネートを行ったことで、これまで公園に関わるきっかけのなかった団体へ新たな活動場所の提供も実現。「公園利活用の促進」へとつなげることができました。

今後は、活動の継続や自立を目指したサポートを行いながら、引き続き公園の賑わいづくりを目指していきます。

文・西尾 泉(にしい ずみ)

みんなでアオサ採り！



DATE

- 「アオサ採り」活動サポート 3回
- 各種団体の活動サポート 2回
- アオサを活用したワークショップの開催 3回
- 広報のための情報発信 11回

「まちを手作りしよう」を实践

2015年からスタートした「かがわ活性化プロジェクト」では、加古川の中心市街地活性化に取り組んでいます。1年目は住民ヒアリングや事例収集、ワークショップを行い、加古川の活性化に必要な機能や役割の調査、検証を行いました。

2年目に当たる今年度は、本格的に活性化の動きを展開。加古川で活動する人、出店する人、拠点をおく人など、さまざまな「人」がまちに参加するきっかけを作ることで、まちの「担い手」を増やすことを目指しました。

そのための新しい取り組みの一つが、加古川駅前の商店街に新設したコミュニティスペース「00・Work Shop space & office」です。民営民営の拠点として延べ49名の市民が参加し作り出したこの場所から、まちを盛り上げようとする活動が少しずつ生み出されています。

また、空き物件を活用したりノベーションまちづくりの取り組みでは、「まちを手作りしよう」を合言葉に「まちリノベ KAKOGAWA 2016秋」を開催。21名の参加者が、建築家や金融機関、不動産などのアドバイスを受けながら1カ月かけて企画を練り上げました。物件

DATE

- かがわ飲み会議の開催 12回
参加人数 291名
- 加古川経済新聞 PV数 783,522PV
*PV:ページビュー数
- まちリノベ KAKOGAWA の開催 11月3日~26日 5物件 / 参加 21名
- 00・Work Shop space & office の開設 7月7日~ 参加者 49名

オーナーへのプレゼンテーションを行い、現在は5物件中3物件が実現に向けて動き出しています。「まちリノベ」では、単に空き店舗対策を目的とするのではなく、エリア全体の活性化につなげていくことを目指しました。

今年度、加古川の活性化にむけた基盤整備と実践を行うなかで、一定の手応えを感じつつある一方、独自運営できる体制をつくるのが課題です。次年度は、加古川活性化に必要な支援機能を深掘りしつつ、自主運営の収益確保を目指します。

文・阪口 努(かつとむん)

担当のつぶやき



メインスタッフ…にしい

「公園が好き」という想いで活動している人が、ずっと活躍できる場を作りたい!



サポートスタッフ…きがみん

取り組みに新しく参加する方も増え、活動が高まっているなど前任として感じています。



メインスタッフ…かつとむん

「まち」「エリア」という言葉にエネルギーを感じた一年。ここからまたスタートです!



メインスタッフ…かつとむん

今年も加古川で、たくさんの元気な人に出会いました。元気がつなげていくと、すっごく大きな力になると思います。



ネットワーク



ひょうこ市民活動団体協議会 (HYOGON) 事務局

ネットワークが大きく拡大!

DATE

ひょうこん NPO 塾	
--- クラウドファンディング勉強会	27名
--- 地域発ファンドレイジングセミナー	17名
チラシ合同発送プロジェクト	10団体
NPO/NGO 合同就職説明会 (全3回)	13名
新年賀詞交歓会	153名

2016年度は、前年度の大幅な会員増加を受け、会員同士の交流や情報交換に力を入れた1年でした。6月の総会では交流会を同時に開催し、会員同士の親睦を深めることができました。また、メンバーリストを使った会員からの情報発信数も増え、会員同士の関係も深まりつつあります。今後、会員間の連携や協働事業の増加を通じて、兵庫の市民セクターのすそ野を広げていけるよう、事務局の役割をはたしていきたいと考えます。

文・柏木登起(ときちゃん)

NPO 法人設立運営の手引改訂事業

兵庫県・神戸市版「NPO 法人の手引 設立・運営編」の改訂プロジェクトに柏木登起が参加しました。5回の会議に出席するとともに、改訂の事務局的な役割を担いました。

兵庫県のホームページからダウンロードできます。



担当のつぶやき



メインスタッフ-ときちゃん

会員数 100 団体を越えて、兵庫の NPO/NGO ネットワークが広がりつつあります。



サポートスタッフ-こちちゃん

幅広く活躍されている先輩方とお会いできる時間は、たくさんのお楽しみと喜びに溢れています!

チームブランディングプログラムの提供

理念からチームブランドに

DATE

2017年度プログラム提供実績

NPO 法人キッズ&子育て応援隊 MerryTime	ミッションの見直し、コンセプトブック制作等
NPO 法人姫路コンベンションサポート	ミッション見直し後の行動指針づくりとカード制作等
NPO 法人文化・福祉・人権サポート アエソン	ミッション見直し・クレドづくり等
(株) Happy	施設のコネクトづくりと浸透のサポート等

チームブランディングは、当法人で2015年度からはじめたチームづくりをしながらチームのブランドづくりを行なっていく手法です。2016年度は、支援先 NPO 等のビジョン・ミッションをスタッフに浸透させていくため、行動指針をまとめたカード作成や、コンセプトブックといった冊子作成など、研修後も団体内でブランディングを続けられるよう、可視化することに注力しました。さらに今年度の新たな取り組みとして、チームブランディングのノウハウを多くの団体に知っ

市民活動センター神戸認定相談支援

幾田一輝が認定 NPO 法人市民活動センター神戸 (以下、KEC) で、認定 NPO 制度相談窓口事業 (神戸市委託) の相談員として活動しました。県内 NPO 法人の中でも、認定 NPO の取得率は約2%と未だに低い状況です。そのため、相談の実施、認定 NPO 取得のための講座等を開催することにより、認定取得を促すことが出来ました。

担当のつぶやき



メインスタッフ (08)-いくP

市民活動センター神戸では、これまで以上に幅広い団体相談に対応しました。相談支援をするとはどういうことかを感じる、大きな学びの1年でした!



メインスタッフ-ときちゃん

それぞれのチームのアイディアを磨けることがとても楽しかった1年。ワークブックとしてまとめる中で多くの学びや気づきを得られ、個人としても大きな一歩になりました。

てもらえるものにすることを目指し、ひょうこボランティア基金の「中間支援活動助成」を受けて、ワークブックにまとめ、発売しました。制作には、ブランディングを専門に行う(株)パラドックスのディレクター鈴木祐介氏の協力を得て、より具体的なノウハウを盛り込むよう努めました。今後は実施してきた団体の事例やワークブックをもとに、より多くの団体に NPO のためのブランディングを普及を目指していきます。

文・柏木輝恵(さえちゃん)

シーズ機関紙「たのたね」

社会の変化や当法人の活動内容を伝えるために、年4回機関紙を発刊しました。

- vol.08 これからのたのしい「学校」
- vol.09 これからのたのしい「まつり」
- vol.10 これからのたのしい「公共」
- vol.11 これからのたのしい「文化」



総会

第14期通常総会の開催

- 出席者数：正会員総数41中31名（うち委任状出席者19名）
- 日時：6月19日（日）15時05分～16時10分
- 場所：法人事務所
- 審議事項：2015年度（第14期）事業報告の件
2015年度（第14期）決算報告の件
役員選出の件
- 報告事項：2016年度（第15期）事業計画について
2016年度（第15期）事業予算について

理事会

- 第1回 4月16日 2016年度事業計画／各種規定の見直し
- 第2回 5月30日 総会議案の確認
- 第3回 8月1日 シーズの今後について
- 第4回 10月31日 上半期の振り返り／来年度以降の方向性
- 第5回 2月1日 執行状況確認／2017年度計画・予算／給与評価



次の5年に向けて

法人運営

今年度、シミズズシーズは法人立ち上げから15年を迎えました。私たちが活動する分野には、日々新たな活動主体が生まれ、ソーシャルセクターの担い手となる存在も増えてきています。心強いものを感じています。そのような次代の中で、これからの5年を描き、シミズズシーズとしての役割を再確認することにしました。

昨年度に体制を見直しして整った今年度、新しい形の法人運営を具体化させていくために、事業展開や運営方針を理事会を中心に検討してきました。法人のミッションを大切にしながらも、次代のスタッフが中心となった働き方を展開するために、関西圏内で事例となる組織へのヒアリングなどを実施。そのような議論を活発なものとするためにも、今年度も新たに2名の理事を新任いたしました。

話し合われた内容を元に、毎年実施している事業戦略合宿「たのづくりキャンプ」において、現場スタッフから管理職までが次の5年を見据えた運営方針を

全スタッフ集まるの会議と研修 シーズ家家族会議&第3 Sunday 大集合♪

毎月第3日曜日は、シーズスタッフ全員が集まり、会議や研修を行います。若手スタッフがワークショッププログラムを実践する場にもなりました。



毎月1回
合計11回

検討。その結果、私たちの役割を再確認するためのリブランディングの実施、中堅スタッフの人材育成、そして何よりも新たな軸となる事業の確立という3本の中期タスクを設定しました。新たな法人運営を目指して進んでまいります。

文・木上裕貴（きがみん）

担当のつぶやき

メインスタッフ-よっしー
出来ることに一心に取り組んで、やりたいことが見えました。心算の日々です。

Newスタッフ-じゅんじゅん
大きなことはできませんが、小さなことからコツコツと！をモットーに頑張ります！

Newスタッフ-おおいちえん
入社して1か月と少し経ちました。たくさん覚えることがあります。毎日楽しい日々を送っています。

2017年度 理事・役員

代表理事	田中 茂	柏木登起	副代表理事	衣笠仁浩
理事	幾田一輝 坂本龍哉	木上裕貴 畑本康介	佐伯亮太 破魔淳司	阪口 努
監事	高橋 逸	藤岡秀英		
顧問	落合英樹 中村義弘	高田良彦 船本博一	田代恭也 堀田照夫	嶋谷拓雄

2017年6月18日 現在

I 経常収益の部

科目	2016年度実績	2015年度実績	増減
1 受取会費	313,000	311,000	2,000
2 受取寄付金	526,130	400,765	125,365
3 受取助成金等	1,000,000	1,191,900	-191,900
4 事業収益			
(1) 個人のジリツ支援	69,348	69,213	135
(2) 市民のジリツ支援	38,476,833	40,217,019	-1,740,186
(3) 地域のジリツ支援	13,893,600	15,730,814	-1,837,214
(4) 団体のジリツ支援	4,821,510	627,400	4,194,110
(5) 全てのジリツ支援	1,247,443	1,015,357	232,086
事業収益計	58,508,734	57,659,803	848,931
5 その他収益	20,481	22,458	-1,977
経常収益計	60,368,345	59,585,926	782,419

II 経常費用の部

1 事業費			
人件費計	42,739,416	38,742,765	3,996,651
その他経費計	10,668,292	12,198,352	-1,530,060
事業費計	53,407,708	50,941,117	2,466,591
2 管理費			
人件費計	1,869,402	3,444,021	-1,574,619
その他経費計	2,466,525	3,338,723	-872,198
管理費計	4,335,927	6,782,744	-2,446,817
経常費用計	57,743,635	57,723,861	19,774
当期経常増減額	2,624,710	1,862,065	762,645

III 正味財産増減の部

税引前当期正味財産増減額	2,624,494	1,862,065	762,429
法人税、住民税及び事業税	475,800	210,100	265,700
当期正味財産増減額	2,148,694	1,651,965	496,729
前期繰越正味財産額	24,736,512	23,084,547	1,651,965
次期繰越正味財産額	26,885,206	24,736,512	2,148,694

科目	2016年度実績	科目	2016年度実績
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
小口現金	591,562	未払金	6,922,734
普通預金	14,057,236	未払法人税等	475,800
定期預金	14,010,755	前受金	2,580,514
未収金	7,876,546	預り金	465,568
前払金	153,876	仮受金	5,751
流動資産合計	36,689,975	流動負債合計	10,450,367
2 固定資産		2 固定負債	
車両運搬具	1	固定負債合計	0
什器備品	480,140	負債合計	10,450,367
リサイクル預託金	9,200	III 正味財産の部	
長期前払費用	156,257	正味財産期首残高	24,736,512
固定資産合計	645,598	当期正味財産増減額	2,148,694
		正味財産合計	26,885,206
資産合計	37,335,573	負債及び正味財産合計	37,335,573

田中 茂

NPO法人生涯学習サポート兵庫	講師	就職前の社会人基礎力セミナー
明石市市民協働推進室	委員	市民活動サポート事業

鈴木 登紀

兵庫大学	ファシリテーター	熟議 2016in 兵庫大学
兵庫大学	ファシリテーター	教員カフェ 『学生の現在を知る-みんなで語ろう-』
小野地区青少年健全育成会	ファシリテーター	『みんなで考えよう！子どもへの上手な関わり方-子どもをやる気にさせる方法とは-』
丹馬長寿の郷	ファシリテーター	地域活動応援セミナー
兵庫県いなみ野学園	コーディネーター	『コミュニケーション論』
兵庫県国民生活課	コーディネーター	県民交流広場全県連絡協議会
菅谷研造清議会議員事務所	コーディネーター	釜谷新春のつどい 2017
兵庫県国民生活課	コーディネーター	県民交流広場全県連絡協議会アドバイザー会議
公益財団法人兵庫県体育協会	パブリスト	平成 28 年度スポーツクラブ 21 ひょうご全県スポーツサミット
兵庫大学	講師	『コミュニケーション論』
全国福祉教育労働組合兵庫	講師	『多様な働き方を考えよう-ちょっと視野を広げてみる-』
地方本部 福祉部-共済分会	講師	『これからの生涯学習～つながりと共創の時代～』
西播磨地区社会教育連絡協議会	講師	『これからの地域活動団体のマネジメント-人の巻き込み方-』
神戸市老人クラブ連合会	講師	みのり NPO フェスタフォーラム 『地域の市民活動センターの役割-自立と自らの責任-』
みのお市民活動センター	講師	まなびの里づくり協議会委員研修 『中間支援組織の取り組みについて』
丹波市	講師	地域づくり研究会 『会計業務について考える』
丹波市	講師	現代社会実習 II 『シミンのジリツを支援する-NPO 法人シミンズシーズの取組-』
神戸学院大学	講師	働く女性のための応援セミナー 『たくしく生きる-たくしく働くヒケツ』
公益財団法人神戸いきいき労働財団	講師	ふるさと交流会コミュニティ応援隊アドバイザーグループ
兵庫県国民生活課	委員	地域再生検討委員会
兵庫県地域振興課	委員	神戸市市民福祉調査委員会
神戸市	委員	日曜さわやかトーク
兵庫県	ゲスト	

坂口 勇

コープこうへ	ファシリテーター	『つながりから活動を生ます コープのつどい編が、これからこうなったらいいワークショップ』
加古川市平岡東地区連合町	ファシリテーター	平成 28 年度平岡東地区連合町内会 『町内会長研修会』
いなみ野学園	講師	『NPO と地域コミュニティ支援』
じゃらん（加古川市観光協会）	モデル	加古川市観光戦略 プロモーションムービー撮影

鈴木 登紀

播磨町自立支援協議会	ファシリテーター	『播磨町で自立した暮らしをおくるにはどないしたらええんやろう会議』
株式会社 Lean on me	ファシリテーター	『バイセンと一緒に夕食会』
NPO法人文化・福祉・人材サポート アエノン	コーディネーター	『先輩ママの子育てに学ぶ集い』
明石市男女共同参画課	パブリスト	あかし女性応援フォーラム+
YMCA 神戸西ランチ	講師	『ワードでつくる！伝わるチラシの作り方』
YMCA 神戸西ランチ	講師	『ワードでつくる！伝わるチラシの作り方 ステップアップ編』
姫路経営研究会	講師	『チームワークを学んで会社のホスピタリティを高めよう』
NPO法人文化・福祉・人材サポート アエノン/地域支援センターあいち	講師	『私は何をする人だろうか？～自分の仕事を見つめ直して明日からの力へ～』
播磨町自立支援協議会	講師	『グループワークファシリテーター勉強会』
播磨町自立支援協議会	講師	権利擁護支援員養成講座 第1回グループワーク
社会福祉士会東播ブロック	講師	組織の問題を解決するチームブランディングを知ろう
兵庫県都市政策課	委員	兵庫県まちづくり審議会福祉のまちづくり小委員会
兵庫県都市政策課	委員	兵庫県まちづくり審議会
明石市男女共同参画課	委員	あかし女性の活躍推進会議

鹿田 一輝

NPO法人文化・福祉・人材サポート アエノン	コーディネーター	『障害のある人と地域の防災力UP』
播磨町教育政策部生涯学習課	講師	『NPO 法人制度とマイナンバー』

中塚 武

あかし女性応援ねっと	ファシリテーター	あかし女性応援ミーティング
------------	----------	---------------

佐藤 佳子

あかし女性応援ねっと	ファシリテーター	あかし女性応援ミーティング
------------	----------	---------------

		(円)		
科目		2017年度予算	2016年度決算	2016年度予算
I 部の世帯収入	受取会費	350,000	313,000	364,000
	受取寄付金	600,000	526,130	300,000
	受取助成金等	1,000,000	1,000,000	1,000,000
	事業収益			
	(1) 個人のジリツ支援			
	学校へのキャリア教育プログラムの提供事業収益	100,000	69,348	500,000
	(2) 市民のジリツ支援			
	東播磨生活創造センター「かこむ」指定管理運営事業収益	36,250,667	36,495,407	35,330,174
	シニア世代「地域デビュー」支援プラザ運営事業収益	963,000	970,000	970,000
	企業等へのコーディネート事業収益	900,000	896,400	900,000
	Kako-Style2事務局事業収益	0	115,026	0
	(3) 地域のジリツ支援			
	明石コミュニティ創造協会運営支援事業収益	9,900,000	9,900,000	9,900,000
	高砂海浜公園パークコミュニティマネジメント事業収益	973,080	993,600	990,000
	たかさこ活性化プロジェクト事業収益	426,000	0	0
	かこがわ活性化プロジェクト事業収益	4,500,000	3,000,000	3,000,000
	(4) 団体のジリツ支援			
チームブランディングプログラム提供事業収益	3,220,000	1,511,496	850,000	
NPO・CB支援事業収益	0	1,347,212	0	
ひょうご市民活動協議会事務局事業収益	360,000	360,000	360,000	
市民活動センター神戸認定相談支援事業収益	0	1,602,802	1,300,000	
(5) 全てのジリツ支援				
講師・委員等派遣事業収益	1,200,000	1,247,443	500,000	
事業収益計	58,792,747	58,508,734	54,600,174	
その他収益計	20,000	20,481	20,000	
經常収益計	60,762,747	60,368,345	56,284,174	
II 部の経費	事業費			
	(1) 人件費	44,581,477	42,739,416	41,321,388
	(2) その他経費	10,114,518	10,668,292	9,877,374
	事業費計	54,695,996	53,407,708	51,198,762
	管理費			
	(1) 人件費計	2,765,925	1,869,402	2,325,949
	(2) その他経費計	3,170,000	2,466,525	2,550,000
	管理費計	5,935,925	4,335,927	4,875,949
	經常費用計	60,631,921	57,743,635	56,074,711
	当期経常増減額	130,826	2,624,710	209,463
	法人税、住民税及び事業税	100,000	475,800	82,000
前期繰越正味財産額	26,885,206	24,736,512	24,736,512	
次期繰越正味財産額	26,916,032	26,885,422	24,863,975	

1

学校

Field 1 school

東播磨地域の大学や高校、中学校などに向けて参加型プログラムや学生のキャリアデザインを行うプログラムの提供を行います。

学校への参加型プログラムの提供事業
インターンシップの受け入れ

3

地域

Field 3 local

かこがわ活性化プロジェクトが3年を迎え、独自運営できる体制を目指して拡充します。明石コミュニティ創造協会では、複合型施設の運営と自治組織支援を行い、市民の主体性を発揮する事業を広げるサポートを行います。

かこがわ活性化プロジェクト
明石コミュニティ創造協会運営支援
たかさこ活性化プロジェクト事業

5

組織

Field 5 organization

NPOや企業など、組織強化を行うチームブランディング強化、継続した顧問派遣やアドバイザーとしてのコンサルティング業務を実施し、今後の自主事業としての事業確立を目指します。

チームブランディングプログラム提供事業
NPO・CB支援事業

2

公共施設

Field 2 publicspace

「かこむ」は指定管理第3期目の最終年度を迎え、より多様な「プラットフォーム」の具体化に向けて事業を進めます。また、東播磨地域でも高齢化社会を迎えるなかで、シニアの地域デビューのサポートを拡充し、地域拠点とのネットワークづくりを行います。

東播磨生活創造センター「かこむ」指定管理運営
シニア世代「地域デビュー」支援プラザの運営
企業等へのコーディネート

4

公園

Field 4 park

5年目となる高砂海浜公園パークコミュニティマネジメント事業は、これまでのネットワークを活かし、継続したサポートを行います。

高砂海浜公園パークコミュニティマネジメント

6

ネットワーク

Field 6 network

NPOネットワークの事務局事業を通じて、兵庫のボランティアセクターの活性化を目指します。

ひょうご市民活動協議会事務局事業



シミンズシーズ 2016 年度年次報告書

発行元/問い合わせ先

NPO法人 **シミンズシーズ**

〒675-0065 兵庫県加古川市 加古川町 藤原町 111 番地

Tel : 079-422-0402 Fax : 079-421-0407 Mail : info@npo-seeds.jp Web : www.npo-seeds.jp

デザイン : 西澤和雄